

1面	□議長あいさつ □副議長あいさつ □岡山県議会スケジュール
2-3面	□県議会議員と各委員会 □県議会を振り返る[2月・6月定例会]
4面	□みんなで県政に参加しよう! □県議会トピックス

◎【おがやま県議会だより】はこちらからもご覧になれます >>>



第34号

令和6年(2024年)8月号

(年度中2回発行)



©岡山県「ももっち・うらっちと仲間たち」



柵原ふれあい鉱山公園 柵原鉱山資料館(美咲町)

議会の雰囲気をちょこっと体験! ~初めての議場にワクワク~

県議会を身近に感じていただけるよう、議場の見学を受け付けています。実際に議員席に着席し、議会の雰囲気を感じながら、議会の役割や仕事などについて、説明を受けることができます。見学は、学校や学級、自治会などのグループ単位で、事前にお申し込みください。
※原則として、土・日・祝日、年末年始、定例会・臨時会の会期中などは見学できません。

みんなで県政に参加しよう!
小中高生のみなさんも!!

55人の議員は約190万人の県民を代表してらんだって!

県民の意見を届けるためにも、選挙って大切なんだね

議会は1年間で約100日も開かれているんだね!

5月30日、岡山市立七区小学校6年生の児童のみなさんが参加し、議会について活発に質問をしました。

委員会を見る

委員会の様子は、議会棟2階の視聴室で、どなたでもモニターテレビにより視聴できます。委員会当日、議会棟1階で受け付けをし、視聴券を受け取ってから、2階の視聴室にお越しください。



本会議を見る

インターネット中継
本会議の様子は、インターネットでライブ中継と録画配信を行っています。パソコンやスマートフォンなどでご覧いただけます。
岡山県議会インターネット中継



傍聴

本会議は、議場の傍聴席から、どなたでも傍聴できます。本会議当日、議会棟1階で受け付けをしてください。

ケーブルテレビ中継

本会議の中継が下記のケーブルテレビ局(ch)でご覧いただけます。

■生中継		■録画中継	
ケーブルテレビ局	ch	ケーブルテレビ局	ch
岡山ネットワーク	121	テレビ津山	122
倉敷ケーブルテレビ	111	日生有線テレビ	121
玉島テレビ放送	111	真庭いきいきテレビ	122
井原放送	112	笠岡放送	111
吉備ケーブルテレビ	C600-C601	矢掛放送	121
みさきタウンテレビジョン	121・122	鏡野町有線テレビ	121

GIKAI・QUIZ 議会クイズ

- Q1** 県議会議員になれるのは何歳以上から?
①.18歳 ②.20歳 ③.25歳
- Q2** 県議会の定例会は年に何回開かれる?
①.年4回 ②.年6回 ③.議長が必要に応じて開く

(※Q1は12歳以上、Q2は18歳以上、Q3は20歳以上)

岡山県議会スケジュール

議会の日程です。傍聴・視聴の際は参考にしてください。
※変更になる場合もあります。

- 8月**
- 9日(金) 常任委員会
 - 20日(火) (常任委員会)
 - 23日(金) 常任委員会
 - 27日(火) 特別委員会
 - 29日(木) 議会運営委員会
- 9月**
- 5日(木) 9月定例会開会
 - 10日(火) 代表質問
 - 13日(金) 一般質問
 - 18日(水) 一般質問
 - 19日(木) 一般質問
 - 20日(金) 一般質問
 - 25日(水) (一般質問予備日)
 - 26日(木) 特別委員会
- 10月**
- 1日(火) 常任委員会
 - 3日(木) 議会運営委員会
 - 4日(金) 9月定例会閉会
 - 16日(水) 常任委員会

様々な考え方、立場の方々の意見に耳を傾けながら、議会の円滑な運営と、県勢の発展に努めています。

岡山県議会副議長
なかつか しゅういち
中塚 周一
[自民 倉敷市・都窪郡選出]



6月定例会の様子

副議長あいさつ

我が国は少子高齢化と人口減少という厳しい課題に直面し、私たちの生活に大きな影響を与えています。本県においても、中山間地域をはじめとして、地域経済や地域コミュニティの活力低下が懸念されており、住民が安心、安全に暮らすことのできる持続可能な地域づくりが急務となっています。こうした課題に一つ一つ真摯に向かい合い、県民の誰もが安心して

岡山県議会議長
きゆうとく だいすけ
久徳 大輔
[自民 高梁市選出]

議長あいさつ

て、笑顔で暮らすことのできる岡山県を実現していくためにも、私たち県議会は、住民に身近な存在として、積極的に現場に赴き、皆様との対話を通じて地域の課題や想いを把握し、その声を県政に届け、政策に反映させていかなければなりません。私は県議会議長として、その先頭に立ち、誠心誠意努めてまいる所存ですので、県議会に対する県民の皆様の一層のご支援・ご協力を心からお願いいたします。

「おがやま県議会だより」が皆様にとって、岡山県議会の仕事と役割をご理解いただく一助となり、県議会がより身近なものとなれば幸いです。

県議会トピックス

久徳大輔議長が第74回全国植樹祭に出席

5月26日、第74回全国植樹祭が開催され、久徳大輔議長が出席し、閉会のことばを述べました。全国植樹祭は、森林への理解を深めるため天皇・皇后両陛下が御臨席される四大行事の一つで、県内では57年ぶり2回目となります。

久徳大輔議長は、全国植樹祭式典のほか、5月25日から26日にかけて天皇・皇后両陛下の地方事情御視察に随従しました。



中塚周一副議長が岡山県栄養改善協議会総会並びに創立60周年記念大会に出席

5月30日、地域の健康づくりボランティアである栄養委員で組織された岡山県栄養改善協議会の総会並びに創立60周年記念大会が開催され、中塚周一副議長が出席し、祝辞を述べました。

岡山県栄養改善協議会は、県民一人ひとりが充実した豊かな人生を過ごせるように食生活改善活動や健康づくりのための運動普及活動を行っています。



ご意見・ご要望・お問い合わせ先

岡山県議会事務局
〒700-8570 岡山市北区山下2-4-6
https://www.pref.okayama.jp/site/gikai/
岡山県議会

モバイル端末スマートフォンはこちら

総務課

- 本会議傍聴
- 情報公開
- 政務活動費
- 議場見学
- 議員報酬
- など

☎086-226-7548
✉gikai@pref.okayama.lg.jp

議事課

- 本会議、委員会の運営
- 請願・陳情受付
- 会議録作成
- など

☎086-226-7551
✉ggiji@pref.okayama.lg.jp

政務調査室

- 政策研究、調査
- テレビ番組
- 委員会視聴、ホームページ
- など

☎086-226-7554
✉gseimu@pref.okayama.lg.jp

と 議員 各 委員 会 議 会 議 員

5月15日に臨時会が開催され、正副議長が選任されるとともに、議会の内部機関である議会運営委員会、常任委員会と特別委員会の構成のほか、監査委員が決まりました。

議員定数
55人

【取り扱う事項】

議会運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 議会の運営に関する事項 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 議長との諮問に関する事項 	遠藤康洋(委員長) / 江本公一(副委員長) 小野泰弘 / 渡辺英気 / 小田圭一 連向靖之 / 波多洋治 / 神宝謙一 高原俊彦 / 中川雅子 / 増川英一
決算特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> 前年度一般会計・特別会計及び企業会計の決算状況に関する調査 事業成果に関する調査 	吉田徹(委員長) / 天野英雄(副委員長) 連向靖之 / 神宝謙一 / 小田圭行 山本雅彦 / 福田司 / 柳田哲 笹井茂智 / 森脇久紀
総合計画・行財政改革特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> 第3次3期れの国おカやま生き生きプランに関する調査 第2期おカやま創生総合戦略に関する調査 情報発信に関する調査 行財政改革・地方分権推進・広域行政に関する調査 	山本徹(委員長) / 井出妙子(副委員長) 千田博通 / 渡辺英気 / 小林義明 大橋和明 / 松島幸一 / 正木美恵 高原俊彦 / 渡邊直子 / 佐古一太
地域振興特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> 地域経済活性化に関する調査 (1)企業誘致・金融・人材確保に関する調査 (2)農林水産業に関する調査 (3)中山間地域の振興に関する調査 観光振興に関する調査 (1)観光振興 (2)首都圏における魅力発信の推進 広域交通網の整備等に関する調査 	渡辺知典(委員長) 小原なおみ(副委員長) 小野泰弘 / 内山登 / 太田正孝 市村仁 / 木口京子 / 中川雅子 増川英一 / 平三穂子
防災・環境対策・スポーツ振興特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> 災害復旧・復興に関する調査 防災計画等に関する調査 環境対策に関する調査 (1)地球温暖化対策 (2)循環型社会形成推進対策 (3)児島湖の環境保全対策 スポーツ・武道の振興に関する調査 全国植樹祭に関する調査 	小倉博(委員長) 坂本亮平(副委員長) 小田圭一 / 波多洋治 / 加藤浩久 上田勝義 / 鳥井良輔 / 鈴木一史 角屋忍 / 蜂谷弘美
教育再生・子ども応援特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上・グローバル人材育成に関する調査 青少年の健全育成に関する調査 子育て支援・家庭環境対策に関する調査 	河野慶治(委員長) / 乙倉賢一(副委員長) 小田春人 / 遠藤康洋 / 江本公一 清水薫 / 大塚愛 / 秋山正浩 荒島俊彦 / 須増伸子
監査委員		福島恭子 / 高橋徹

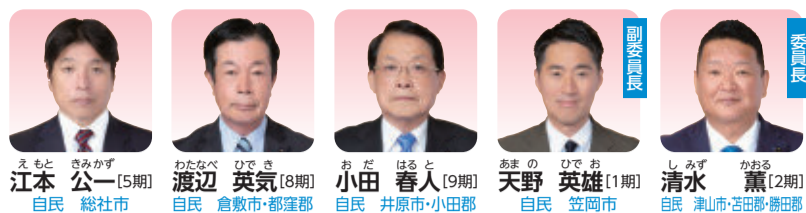
常 任 委 員 会



産業労働警察委員会



- 取り扱う**
- 産業労働部の所管に属する事項
 - 公安委員会の所管に属する事項
 - 労働委員会の所管に属する事項



土木委員会



- 取り扱う**
- 土木部の所管に属する事項
 - 収用委員会の所管に属する事項



農林水産委員会



- 取り扱う**
- 農林水産部の所管に属する事項
 - 海区漁業調整委員会の所管に属する事項
 - 内水面漁場管理委員会の所管に属する事項



文教委員会



- 取り扱う**
- 教育委員会の所管に属する事項



総務委員会



- 取り扱う**
- 総合政策局の所管に属する事項
 - 総務部の所管に属する事項
 - 県民生活部の所管に属する事項
 - 出納局の所管に属する事項
 - 企業局の所管に属する事項
 - 選挙管理委員会の所管に属する事項
 - 人事委員会の所管に属する事項
 - 監査委員の所管に属する事項
 - 他の常任委員会の所管に属さない事項



環境文化保健子ども福祉委員会



- 取り扱う**
- 環境文化部の所管に属する事項
 - 保健医療部の所管に属する事項
 - 子ども・福祉部の所管に属する事項



代表質問から

6月定例会

県議会を振り返る

Q 岡山桃太郎空港は、旅客ターミナルビルの老朽化や施設の狭小化など、多くの課題がある。空港づくり基本構想に基づき、ビルの拡張などに向けた検討を開始したが、利便性の高い空港を目指すとともに、賑わいを創出し、魅力のある空港とならなければならない。空港の機能強化にスピード感を持って取り組むべきだが、所見を伺いたい。

A 旅客の利便性向上や賑わいの創出につながる施設改善のほか、円滑に旅客への対応ができる施設強化などに向けた、専門的な調査を実施している。今後、調査結果をもとに検討を進め、空港の機能強化にしっかりと取り組むとともに、さらなる魅力向上を図り、多くの方々を訪れていただける空港を目指してまいります。

Q EVなどの普及が台数の目標を2030年度までに3万6000台と設定し、急速充電設備を2030年頃に約5000台、普通充電設備は約18000台という設置数の目安を示している。それぞれの目標、目安の達成が不可欠だが、その先にあるEV先進県岡山の具体像について伺いたい。

A EVの良さや特性が広く理解されることで、充電設備の導入などにより安心してEVを利用できる環境を整備されていくと考えている。また、今後の技術革新でEVがさらに利用しやすくなり、誰もが普通にEVを選択する将来を期待している。今後とも、魅力発信や車両等への支援などを通じて、将来の実現に向けた取組を進めてまいります。

Q 単独世帯の高齢者が増加する中、社会的に孤立しにくい地域づくりが大切だが、所見を伺いたい。

A 高齢者が人や社会とのつながりの中で安心して暮らせるよう、地域全体で支える仕組みづくりを進めていく必要があると考えている。また、「通いの場」の拡充に向けては、担い手の機軸醸成を図るフォーラムの開催や、ユニークな取組事例を紹介する冊子の作成、専門職による助言などにより、市町村の取組を支援してまいります。

6月定例会議決結果

■ 予算案	1件可決(1件中)
■ 事件案件	1件可決(1件中)
■ 条例案	8件可決(8件中)
■ 人事案件	1件同意(1件中)
■ 委員会発議	3件可決(3件中)

代表質問から

2月定例会

県議会を振り返る

Q 美作岡山道路は、中国縦貫自動車道と山陽自動車道で結ぶ地域高規格道路で、全線が開通すれば、沿線地域の活性化や物流ネットワークとしての機能など、県全体への大きな効果が期待できる。効果を最大限に発揮するためにも、一日も早い全線開通が望まれる。事業の進捗を加速すべきだが、進捗状況と全線開通に向けた決意を伺いたい。

A 現在、湯郷温泉インターチェンジ(以下、I/C)から英田I/C間について、用地買収を概ね完了し、橋梁工事等を推進しており、英田I/Cから吉井I/C間についても、用地買収を進めるとともに、一部工事に着手したところである。今後とも、予算の確保を固く強く働きかけるとともに、関係市町と連携し、早期の全線開通に向け全力で整備を推進してまいります。

Q 能登半島地震を経て、国においても、災害時の空路活用が重要だと認識されている。本県も、物資搬送等に関して、民間ヘリコプターを活用し、官民の総合力で空からの被災地支援に臨むべきと考えられている。また、関係機関との事前協議や訓練への参加等連携の可能性を模索してはどうか、併せて所見を伺いたい。

A 地域防災計画を踏まえ、民間も含め運用可能なヘリコプターをできるだけ多く確保が必要だと考えている。また、関係機関相互の連携体制の確立が重要であるため、民間ヘリコプターの役割や災害対策本部との連絡方法など、具体的な運用について、民間航空事業者との協議の場を設け、検討してまいります。

Q 指定90周年を契機に、瀬戸内海の魅力を発信し、利用促進や環境保全に取り組みることが重要であることから、ウオーターフロントや島での体験ツアーのほか、海ごみ回収イベントなど、年間を通じ、様々な記念事業に取り組みることとしており、次の100周年を見据え、国や関係自治体等と連携しながら、節目の年を大いに盛り上げていきたい。

A 指定90周年を契機に、瀬戸内海の魅力を発信し、利用促進や環境保全に取り組みることが重要であることから、ウオーターフロントや島での体験ツアーのほか、海ごみ回収イベントなど、年間を通じ、様々な記念事業に取り組みることとしており、次の100周年を見据え、国や関係自治体等と連携しながら、節目の年を大いに盛り上げていきたい。

2月定例会議決結果

■ 予算案	33件可決(33件中)
■ 事件案件	9件可決(9件中)
■ 条例案	80件可決(80件中)
■ 人事案件	3件同意(3件中)
■ 委員会発議	2件可決(2件中)